

S-1+シスプラチン療法

患者番号：&tagPatNo& 氏名：&tagPatName& 性別：&tagPatSex&

生年月日：&tagPatBirth& 年齢：&tagPatage&

対象： 治療切除不能な進行・再発の胃癌

薬液注入ルート： 末梢点滴静注、 CVライン ポート

開始年月日： 年 月 日

1コース期間： 35日間

体格： 身長 cm 体重 kg 体表面積 m²

使用薬剤：

① シスプラチン _____ mg (60mg/m²) 120分 day 8

② エスワンタイホウ _____ mg/day (80mg/m²) 3週投与 2週休薬

体表面積	初回基準量 (テガフル相当量)
1.25 m ² 未満	40mg/回
1.25 m ² 以上～1.5 m ² 未満	50mg/回
1.5 m ² 以上	60 mg/回

※腎機能を考慮した上で初回基準量を調節

制吐剤 アロキシ静注 0.75mg+デキサート注 9.9mg

アプレピタント 125mg(day1)、80mg(day2-3)、デカドロン 8mg(day2-3)

【処方が必要な内服薬】

アプレピタント (125) 1C シスプラチンの1時間前

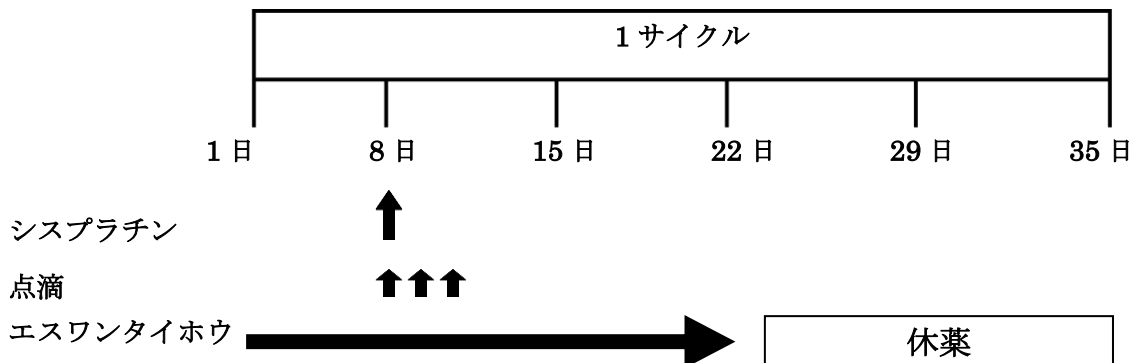
アプレピタント (80) 1C1×朝食後 2日分 (翌日開始)

デカドロン (4) 2T2×朝食後 2日分 (翌日開始)

※エスワンタイホウは必要に応じて処方を行ってください

尿量に注意 (シスプラチン開始後3日間 尿測)

骨髄抑制、アレルギー、関節痛、筋肉痛に注意



HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

HBs 抗原(-) → HBs 抗体(-) and HBc 抗体(-)

HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

HBs 抗体(+) and/or HBc 抗体(+) → HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン _____